

## 2014年 大和さくらい万葉まつり

「大和さくらい万葉まつり」が2014年9月6日(土)に行われ、青年委員会としては3年連続の参加になりました。

「間伐材の利用啓発」「地域の活性化」「コミュニケーションの形成」「森林環境保全」という4つのコンセプトに取り組むべく今年も、間伐材で作ったカヌーの乗船体験と木のパズルの体験・販売を行いました。



まつりは、午後2時から午後8時30分まで予定されていましたが、午後5時には大雨になり中止になりました。

しかし、3時間程度のわずかな時間ではありましたが、カヌーの乗船体験は概ね予定通り運営することができました。今年も予想以上の長蛇の列ができて大盛況でした。

毎年親子や子ども同士で利用して下さる方が多かったので、子どもたちに自然の中で木に触れてもらう機会をつくれたことだけでも有意義であったと手応えを感じています。



また、ブースでは建築士会の活動のPRや木のパズルの体験・販売を行いました。雨天のため、運営時間が短縮になったこともあり木のパズルの販売個数は伸び悩みましたが、たくさんの方に組み立てる体験をして頂きました。大人でも組み立てるのはなかなか難しく試行錯誤しながら、楽しく木に触れてもらえうことが出来ました。

今年は万葉まつりの実行委員会の取り計らいもあり、建築士会のブースはまつり会場の出入り口のところに配置して頂いたため、来場者全ての人の目に触れることが出来ました。短い時間ではありましたが、たくさんの方に建築士会の活動を知って頂くことができ、活動のPRとしては成功であったと感じています。



今後も、地域のイベント等に積極的に参加させて頂くことにより、地域の方々との交流を深めることが、建築士会の活動を知って頂くことにつながるとともに、コンセプトとして掲げていた「間伐材の利用啓発」「地域の活性化」「コミュニケーションの形成」「森林環境保全」という4つのコンセプトを深く伝えることが出来るのではないかと考えています。

(記・青年委員会 桜井支部 藤本和宏)